

『NICU・GCUの看護』全2巻 NICU・GCUの特徴と 援助の実際を効果的に 学習できる映像教材



総監修：筒井真優美／監修・指導：川名るり、江本リナ／
撮影協力：武蔵野赤十字病院／定価：各巻 29,000 円＋税／2 巻セット 58,000 円＋税／
発行：株式会社ビデオ・バック・ニッポン／TEL：03-3405-3173

近年、晩婚化や出産年齢の高齢化などの影響により、ハイリスク妊娠が増加傾向にある。それにとともに早産や低出生体重児の割合は増加し、NICU・GCUでの受け入れニーズが高まっている。NICUでは子どもが健やかに成長・発達することを助け、より多くの尊い命を救えるよう援助しなくてはならない。

本DVD『NICU・GCUの看護』には、専門性の高いNICU・GCUの現場の映像が豊富に収録されており、基本的な知識や技術、ケアのポイントと看護の役割についてイメージしやすい内容になっている。

第1巻では「育つことを大切にできる環境・基礎知識」として、①NICUの看護に求められること、②新生児の分類、③新生児・早産児の特徴、④NICUの定義と機器、⑤育つことを大切にできる環境という内容で構成されている。外的環境に適応することが難しい新生児の特徴や環境、ケアについて映像やイラストを用いて1つひとつついでに説明されており、実践に役立つ内容である。子どもの視点から見た映像で写すことで、処置やケアの刺激が子どもに及ぼす影響を理解し、思いを汲み取る大切さについて理解しやすく工夫されている。また、ディベロップメンタルケアとして胎内環境に近づけるポジショニングやホールディングなどの技術を紹介し、不要なストレスを与えない

環境がNICUの看護ではいかに大切なかが視覚的に理解できる内容になっている。

第2巻では「育つことを大切にできる援助」として、①健康状態の把握、②生活援助に必要な技術、③授乳、④家族へのかかわりという内容で構成されている。子どものバイタルサインや身体計測、ポジショニング、授乳の技術では手順や留意点についてついでに説明されており、実践に役立つ内容である。また、タッチングやカンガルーケアを通じて母子相互作用を促す映像も示されており、母親の精神的ケアも同時に行う看護師の役割についてイメージしやすい内容になっている。退院前カンファレンスの場面も収録されており、多職種との連携の大切さやチーム医療を意識できる工夫がなされている。さらに、退院して外来を受診した子どもと家族の様子から、外来における継続的な看護の在り方も学習できる。最後に実際に病院で働く看護師のインタビューもあり、NICU・GCUでの看護の理解がさらに深まる内容となっている。

本DVDは、全編を通して視聴することも可能であるが、視聴したい内容をチャプターごとに選択できる点は学習するうえで効率的である。NICU・GCUの看護を効果的に学習できる教材として、学校の授業や実習前の事前学習・演習のほか、施設での新人教育での活用が期待できる。